

第9回東北糖尿病スタッフ教育セミナーご案内

—患者さんとのふれあいから学ぶ—

拝啓 糖尿病医療にかかわる皆様にはお元気でお過ごしのことと存じます。

さてこの度、「第9回東北糖尿病スタッフ教育セミナー」を下記の要領で実施いたします。

本セミナーは糖尿病医療にかかわる専門職のみなさまが患者さんの体験を聴き、患者さんとのふれあいを通して、患者さんの本音を聞き、正しい判断力とそれを支える心や理解力を養い、患者さんの視点に立った患者教育を実践のなかで生かしていけるよう目指しております。

敬具

【日本糖尿病療養指導士認定単位更新の為の研修単位<第2群>2単位を取得予定です。】

【日本糖尿病教育・看護学会による日本糖尿病療養指導士認定更新単位<第1群>4単位を取得予定です。】

【いわて糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位1単位を取得予定です。】

〔日時〕平成28年3月12日(土) 13:00 開始 19:40 終了(実質研修時間:6時間00分)

〔会場〕『アイーナ いわて県民情報センター』盛岡市盛岡駅西通1-7 TEL:019-606-1717

13:00~16:50 8F 研修室 812

17:00~19:00 7F 学習室3~5、8F 研修室 812

19:10~19:40 8F 研修室 812

〔内容〕

製品紹介(13:00~13:10) ノボ ノルディスク ファーマ(株)

➔ 特別講演(13:10~14:40) 座長:岩手県立大学 看護学部 教授 土屋 陽子

「患者さんの思いからスタートする療養指導

~40数年にわたる患者さん・スタッフとのかかわりから~」

H.E.C.サイエンスクリニック 医療教育コーディネーター 平尾 節子先生

休憩(14:40~14:50)

➔ 患者さん体験発表(14:50~16:50) 座長:岩手県立大学 看護学部 教授 土屋 陽子

「発症から現在までの療養において、初期の看護師とのかかわりで覚えていること、役にたったこと」

1型糖尿病患者さん(女性、発症20数年前、VTR出演)

2型糖尿病患者さん(男性、発症数年前、土屋と対談形式で)

休憩・移動(16:50~17:00)

➔ グループディスカッション(17:00~19:00)

「初期指導から継続指導へ~合併症を抑えるために・進行させないために」

タスクフォース:

済生会 川俣病院

看護師

市川より子

岩手医科大学附属病院

看護師

佐々木幸子

岩手県立大学

看護学部

土屋 陽子

岩手医科大学附属病院

看護師

三浦 幸枝

涌谷町国民健康保健病院

看護師

由浪有希子

(五十音順)

➔ まとめ(19:10~19:40) 司会・発表: 岩手県立大学 看護学部 土屋 陽子

〔参加対象〕医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、保健師、理学療法士など医療スタッフ

〔参加費〕1,000円(お弁当代含む) ※交通費・宿泊代は自己負担となります(手配も各自お願いします)。

共催: 岩手県糖尿病看護研修会

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 岩手県立大学看護実践研究センター

《参加申込み》誠にお手数をお掛け致しますが会場の都合上、参加申込みは下記までFAXをお送り頂きますようお願い致します。< 3月4日(金)必着 >

御所属 _____

御芳名 _____

職種 _____

ノボ ノルディスク ファーマ(株)盛岡オフィス FAX 019-626-1754 TEL 019-626-1751